

## 第5学年〇組 外国語活動指導案

〇〇年〇月〇日 (〇) 第〇校時

5年〇組 教室

指導者 担任 〇〇 〇〇

AET ☆ 〇〇 〇〇

教科指導員◆ 〇〇 〇〇

### 1 単元名 Hi, friends! 1 Lesson 6 What do you want?

#### 2 児童の実態と本単元の意図

##### (1) 児童の実態

<省略>

##### (2) 教材観

本単元では、積極的にアルファベットの大文字を読むこと、書くことに慣れること、**What do you want?**や**I want ~.**の表現を使って、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことをねらいとしている。児童は、アルファベットを今までの学習から見たことや読んだことはあるが、この単元で初めてその音声や文字の形、順序を学習する。新しい文字に触れる学習は、児童の興味も高くなるが、苦手とする児童も多いと予想される。そのため、ゲームやクイズなどを取り入れながら、楽しく文字に親しめる学習展開をしていく。また、毎時間アルファベットに触れる時間を作り、繰り返しインプットしていく。**What do you want?**や**I want ~.**の表現は、自分から進んで会話できるような児童に必要な観を持たせる場の設定かつゲーム性の高いアクティビティにすることで、「質問したい」「答えたい」「話したい」と児童が感じるようにする。

##### (3) 指導観

児童が本当に「ほしい」と思える活動を工夫して設定していく。また、英語での表現を自信をもってできるように、繰り返し本単元の英語表現に慣れ親しめるようにしていきたい。本時に関しては、慣れ親しんできた表現を使って、様々な友達とコミュニケーションを繰り返すことによって、楽しみながらも進んで英語で思いを伝えることができるようにしたい。

### 3 単元目標

- (1) 積極的にアルファベットの大文字を読んだり、**What do you want?**や**I want ~.**の表現を使い、進んで欲しいものを聞いたり答えたりしようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- (2) **What do you want?** や**I want ~.**の表現を使って、欲しいものを聞いたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

- (3) 身の回りにはアルファベットで表現されているものがあることに気づいたり、外国語を通して音声やリズムが日本語と違うことに気づいたりする。

【言語や文化に関する気づき】

4 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気づき
<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的にアルファベットの大文字やアルファベットを使った言葉を読んでいる。</li> <li>積極的に友達の欲しいものを聞いたり、質問に答えたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字とその読みを一致させている。</li> <li>What do you want?や I want ~.の表現を使って、欲しいものを聞いたり答えたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにはアルファベットで表現されているものがあることに気づいている。</li> <li>日本語と外国語の音声やリズムの違いに気づいている。</li> </ul>

5 本時の学習指導（本時4 / 4時）

(1) 本時の目標

What do you want? や I want ~.の表現を使って、欲しいものを聞いたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(2) 本時の指導計画

時間	児童の活動	指導者の活動と◎評価[方法]
4	<p>1. Greetings</p> <p>Good afternoon, everyone. Good afternoon, ○○, ☆ and ◆. How are you? I'm fine thank you, and you?</p> <p>Daily questions (date and weather)</p> <p>How is the weather today? What's the date today?</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者の活動と◎評価[方法]</li> <li>元気よく挨拶ができるような雰囲気づくりをする。</li> </ul> <p>☆ネイティブの発音で児童に聞かせる。 ◆不安な児童の支援。</p>
5	<p>2. Sing songs</p> <p>♪ If you are happy ♪フォニックスアルファベット</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に歌う。</li> <li>動きが大きく、声も大きく出るような雰囲気づくりをする。</li> </ul> <p>☆一緒に歌う。 ◆不安な児童の支援。</p>
5	<p>3. Review1</p> <p>アルファベットの復習 チャンツ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レベルアップ チャンツ</li> <li>タイムアタック チャンツ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一つ一つのアルファベットを意識できるように担任がはっきりと言う。</li> <li>大きな声ではっきり言えるように声掛けをする。</li> </ul> <p>☆ネイティブの発音で児童に聞かせる。 ◆不安な児童の支援。</p>
5	<p>4. Review2</p> <p>前時に学習した表現の復習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デモンストレーションと意味の確認を行い、ターゲットセンテンスが意識できるようにする。</li> </ul>

20	<p>Hello. I want "A", please. Thank you. See you.</p> <p>リピート ペアトーク</p> <p>5. Main Activity</p>	<p>Hello. What do you want? O.K. Here you are. / Sorry. See you.</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>☆リピート担当 ◆不安な児童の支援。</p> </div> <p>・ペアで会話をさせ、言うことに慣れさせる。</p>
	<p>めあて (Aim) ほしいものを聞きあって、ミッションワードを集めよう。</p> <p>ミッションワードゲーム</p>	<p>・めあてを明示する。</p>
5	<p>① クラスを前半後半に分ける。前半はワークシートに書いてある単語を完成させるために、アルファベットを集めに行く役。後半は何が欲しいかを聞いてあげる役。 ② 後半組が、アルファベットカードを持っているので、前半組は話しかけに行く。 ※同じ人には聞きにいかないように指導しておく。 ③ 時間内に多くのワードを完成させる！</p>	<p>・終了後、何単語できたか、何文字集められたか確認する。 ◎積極的に友達の欲しいものを聞いたり、質問に答えたりしている。 【コ】 [児童観察] ◎What do you want? や I want ~.の表現を使って、欲しいものを聞いたり答えたりしている。 【慣】 [児童観察]</p>
1	6. 振り返り記入	<p>・本時の活動を振り返り、できるようになったことなどが書けるように声掛けする。</p>
1	7. Greetings	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>☆一言もらう。 一緒に挨拶をする ◆不安な児童の支援。 一緒に挨拶する。</p> </div>
	<p>Good bye, everyone. Good bye, ○○, ☆ and ◆. See you!</p>	